

独立行政法人農林漁業信用基金における温室効果ガス排出量等の点検結果について

「独立行政法人農林漁業信用基金がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の抑制等のため実行すべき措置について定める実施計画（平成 21 年 5 月 22 日）」に基づき、独立行政法人農林漁業信用基金（以下、「信用基金」という。）が行う事務及び事業に伴い排出される温室効果ガス排出量等の平成 23 年度の点検結果を次のとおり公表します。

温室効果ガス排出量の削減目標

上記実施計画において、平成 17 年度比で、信用基金の事務及び事業に伴い排出される温室効果ガスの総排出量を、入居ビル全体での削減の取組みを含め、平成 24 年度までの期間に 9%削減することを目標とする。

	単 位	平成 17 年度実績	平成 23 年度実績	(17 年度比)
		(基準年度)		
公用車燃料	kg-CO2	6, 322	2, 415	(※1) 38.2%
施設のエネルギー使用	kg-CO2	195, 168	142, 646	(※2) 73.1%
電気 (電気使用量) (電気の排出係数)	kg-CO2	136, 495	96, 603	70.8%
	kwh	370, 911	257, 608	
	kg-CO2/kwh	0.368	0.375	
電気以外	kg-CO2	58, 673	46, 043	78.5%
合 計		201, 490	145, 061	72.0%

※1 公用車台数の削減を行ったほか、ハイブリッド車への買い換えによる。

※2 節電実行計画を策定し、エネルギー使用の抑制・効率化に努めたことによる。